

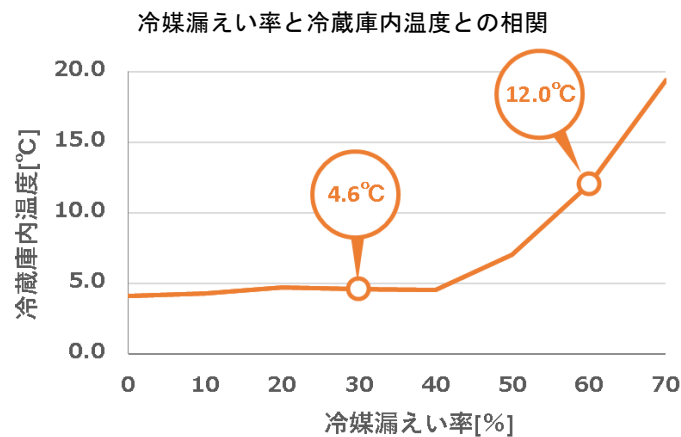
I o Tを活用した冷媒フロン漏えい検知器に対する 導入支援事業について

近年、業務用冷凍空調機器使用中のフロンの漏えいを早期に発見することができる冷媒フロン漏えい検知器が開発されています。府では令和4年度から中小企業を対象として、I o Tを活用した冷媒フロン漏えい検知器の導入を支援する補助制度を設け、フロン類の排出抑制、機器の適正管理等の促進を図っています。

I o Tを活用したフロン漏えい検知器の仕組み



一般的に、使用中の冷凍空調機器からのフロン類の漏えいに気付くのは、冷凍空調機器の温度管理に異常をきたしたとき（充填量のおおむね6割が漏えい）であると言われていたますが、冷媒フロン漏えい検知器を導入することにより、漏えい量が3割に至るまでの早い段階で漏えいを検知し、速やかに修理することができるため、地球温暖化対策になるだけでなく、電気代の節約、製品在庫ロスの発生防止、機器の長寿命化等につなげることができます。府では引き続き中小企業のフロン類排出抑制対策を支援していきます。



出典：令和3年度IoT技術を活用したフロン漏えい検知システムにおける温暖化対策効果の把握に関する調査委託業務報告書（環境省）をもとに府が作成